

伝わりやすい文章構成とは？

結論 一番伝えたいこと（その後の文章のテーマ）を最初に伝える

理由 なぜ、結論に述べたことを伝えたいか伝える

【例】①テーマが「自分の強み」である場合…

・自分が強みを大切にしている理由・教訓・志などを伝えよう！

②テーマが「学生時代に頑張ったこと」である場合…

・なぜ頑張ろうと思ったか、その頑張ったエピソードを頑張りがかった目的・課題・目標などを伝えよう！

具体例 具体的なエピソードや詳しい内容を伝える

★ポイント★①1つのシーン（エピソード or 活動）に絞ってじっくり伝えるようにしよう！！

②出来るだけ自分自身が行った行動や方法を自分の考えを交えて伝えよう！

③必ずその行動から生まれた結果まで伝えるようにしよう！

まとめ 全体のまとめ（考察）を伝える

★ポイント★この経験から学んだこと・感じたこと・分かったことなどを伝えよう！

書き出しに困ったときは「この経験から、」「この経験を通じて、」から始めると GOOD

実際に自己 PR 文を書いてみよう！

就職活動で企業に自己 PR をするうえで、最もよく聞かれる質問があります。

- ・現在の研究テーマ（専攻分野について）
- ・学生時代に頑張ったこと
- ・自分の強み

この質問は各企業の選考フローに必ず取り入れられている、エントリーシートと面接で聞かれます。

就活生はこの質問に対し「①文字」で「②言葉」で伝えられるようにならなければいけません！！

★そこで、早めに自己 PR 文の完成を目指すべく、この課題は『宿題』です！

【完成したら日本語の CHECK など添削します！】

提出先：kogawa@veinglobal.jp

グローバルリーダー運営事務局 小川（おがわ）

件名：【芝浦工業大学／氏名】自己 PR ワークシートの提出と添削のお願い

提出締切り：8月15日（日）

メールでこちらのワードファイルをご提出ください！

日本語のチェックや内容のチェックをし、1週間前後でフィードバックをメールでお返事します♪

※メールを送る時はマナーとして、必ずメールの本文にも受取人が誰からの連絡であるか分かるよう、

①大学名②氏名は記載するように注意しよう！

現在の研究テーマについて

ここで企業が知りたいことは、大学・大学院でどんなことを学んでいるか！

★ポイント★①なぜ研究や専門について学びたいと思ったか ②詳しい研究内容などについて伝えること

結論

研究テーマが決まっている方は、研究テーマを伝えよう！

まだ決まっていない方は、自分の専門分野（カ入れている専攻）を伝えよう！

<例文> 私は「〇〇」をテーマに、現在研究に取り組んでいます。

私の専攻は、〇〇です。

理由

なぜその研究をしようと考えたか、その研究を通じて何を解明したいと考えたかなど、その研究に対するご自身の考えを伝えましょう。

具体例

詳しい研究内容（概要）やその研究方法などを伝えましょう！

また、研究過程で分かったこと/分かっていることなどがあれば併せて伝えてください。

まとめ

今後の展望について伝えましょう！研究が完結していない場合は、今後の研究の方向性や更なる課題など、次にどんな研究や実験に取り組んでいこうと考えているか伝えてください。

学生時代に頑張ったこと

ここで企業が知りたいことは、大学・大学院時代に一番頑張った！という活動や取り組みについてです。★ポイント★その活動や取り組みを「①なぜ頑張ろうと思ったか」「②どのように取り組んだか」を知ること、皆さんの人柄、物事に対する考え方と実際にその考えをどのように実行できる人であるかを見ていきます！

結論

一番頑張った！という活動や取り組みが何であったか簡潔に伝えよう！

<例文> 私が学生時代に頑張ったことは、〇〇です。

理由

なぜ頑張ろうと思ったか伝えましょう！その背景には、もっとうごしたい！なりたい！など、目標や課題、自分なりの思いが取り組み前、取り組み中に動機としてあったはず...

具体例

頑張ったことについて詳しく伝えましょう！その時、企業は「あなたがどのように頑張ったか」を知りたいので、頑張ったことについて 2~3つ どのような方法を取り入れて取り組んだか 自分の考えと合わせて伝えることがポイント★また、その方法を取り入れたことによって どのような結果が生まれたかも伝えましょう！

まとめ

この経験を振り返って学んだこと・分かったこと・感じたことなどがあれば最後にまとめ（考察）として伝えましょう！文章の書き方に困ったら『この経験から、』『この経験を通じて、』から文章始めるとまとまりある文章になる！

自分の強み（長所）

ここで企業が知りたいのは、就活生の人柄について。人柄とは性格だけでなく、それぞれの価値観・考え方も含み、自己PRを読んで人物像のイメージできなければいけないため、納得感が必要！

★ポイント★

アピールする強み（長所）は1つに絞ろう！そして、自分の強みを最も発揮したエピソード（活動）を1つピックアップし、人柄がイメージできるようにそのエピソード内でのご自身の考えやその考えから実行した行動・方法を伝えることで説得力UP！

結論

自分の強みを完結に一文で伝えよう！難しく考えず自分自身が思う自分の良い所でOK★

<例文>私の強みは、〇〇です。

理由

上記の強みを長所としてアピールする背景には、必ずそれぞれが日頃大切にしているポリシーや想い、教訓などそれぞれの考えがあると思います。そのご自身の考えを伝えましょう！

具体例

自分の強みを最も発揮した、意識したエピソード（活動）を1つ選び、その活動のなかで自分の強みを活かしながら、どのように物事に対し自分なりに考え、取り組み、活動を完結させたか。実際の行動（方法）を2~3つ伝えていきましょう！もちろん結果まで書いてください。

※ここが自分の強みを証明する大切な項目になります

まとめ

この経験を振り返って学んだこと・分かったこと・感じたことなどがあれば最後にまとめ（考察）として伝えましょう！文章の書き方に困ったら『この経験から、』『この経験を通じて、』から文章始めるとまとまりある文章になる！

志望動機（インターンシップ用）

インターンシップと本選考では志望動機で伝えるべき内容が大きく異なるため注意！

★ポイント★

日本のインターンシップは、企業のことを知ってもらうために実施していることが目的であり、**内定に直結するものではない**。だからこそ、インターンシップに応募する時に、必ず『参加をしたい目的』『インターンシップに参加しなければいけないと考えるご自身の考え』を持ち、伝えることが大切。

結論

インターンシップに参加したい『目的』を伝えよう！

<例文>私はインターンシップを通じて、●●をしたいです。

理由

なぜ、その『目的』を果たしたいと考えるか、また『目的』を果たすために、なぜインターンシップという機会を活用すべきだ/参加を必要とするかそのご自身の考えを伝えよう！

具体例

なぜ、その内容のインターンシップに挑戦をしたいか具体的に説明しよう！数あるインターンシップのなかで、企業はどうして自分達のインターンシップに興味を持ち、挑戦したいと思ったか、その具体的な理由や意気込み（動機）を伝えよう！

まとめ

そのインターンシップをどのように励み、終了時にどんなことを学び得ていきたいか伝えよう！インターンシップを経て①どんなことが出来るようになっていたい②どんなことが分かるようになっていたい…など、参加したことで具体的に**どんな成長や変化に繋がりたいと考えているか分かると BEST！**

書き方に困ったら『このインターンシップの経験を通じて、』と文章を始めるとまとまりやすい